Century Corporation User's Manual

イッコイチ BOX2.5 SATA USB3.0 & FireWire800 Armored Edition







CSG25FB2U3 Manual 2012/12/17

【はじめに】

このたびはCSG25FB2U3をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 で使用の前に本取扱説明書を必ずお読みください。

【安全上のご注意く必ず守っていただくょうお願いいたします>】

・ご使用の前に、安全上のご注意をよくお読みの上、正しくご使用ください。

・この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に 防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただくようお願いいたします。

■次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。

この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または /≜警告 重傷を負う可能性を想定した内容を示します。 この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害ないし ∧注意 物的障害を負う可能性を想定した内容を示します。

/≜警告

_____ ■煙が出る、異臭がする、異音がでる

煙が出る、異臭がする、異音がでるときはすぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店へ 修理を依頼されるか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■機器の分解、改造をしない

機器の分解、改造をすることは火災や感電の原因となります。

点検および修理は、お買い上げの販売店へ依頼されるか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■機器の内部に異物や水を入れない

筐体のすきまから内部に異物や水が入った場合は、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源ブラグをコンセントから抜いてお買い上げの 販売店へ修理を依頼されるか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■湿度の高い場所、水気のある場所では使用しない

台所や風呂場など、湿度の高い場所、水気のある場所では使用しないでください。感電や機器の故障、火災の原因となります。

■不安定な場所に機器を置かない

らついた台の上や傾いた場所、不安定な場所に機器を置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因になることがあります。 そのまま使用されると火災の原因になる可能性があります。

■電源の指定許容範囲を守る

機器指定の電圧許容範囲を必ず守ってください。定格を越えた電圧での使用は火災や感電、故障の原因となります。

■電源コード、接続コードの取扱いについて

電源コード、接続コードの上に機器本体や重い物を置いたり、釘等で固定すると傷ついて芯線の露出や断線等による火災や感電の原因に なったり、機器の故障につながりますので必ず避けてください。また、足を引っかけるお子れのある位置等には設置しないでください。

■雷が鳴り出したら電源コードに触れない

感雷したり火災の原因となります。

■ぬれた手で機器に触れない

ぬれたままの手で機器に触れないでください。感電や故障の原因になります。

∕₹注意

■設置場所に関しての注意事項

- 以下のような場所に置くと火災や感電、または故障の原因となります。
- ・台所、ガスレンジ、フライヤーの近くなど油煙がつきやすいところ
- 浴室、温室、台所など、湿度の高いところ、雨や水しぶきのかかるところ
- ・常に5℃以下になる低温なところや40℃以上の高温になるところ
- 火花があたるところや、高温度の熱源、炎が近いところ
- ・有機溶剤を使用しているところ、腐食性ガスのあるところ、潮風があたるところ
- ・金属粉、研削材、小麦粉、化学調味料、紙屑、木材チッブ、セメントなどの粉塵、ほこりが多いところ
 ・機械加工工場など切削油または研削油が立ち込めるところ
- ・食品工場、調理場など、油、酢、揮発したアルコールが立ち込めるところ
- ・
 直射日光のあたるところ
- ■長期間使用しない場合は接続コードを外してください
 - 長期間使用しない場合は接続コードを外して保管してください。

■機器を移動するときは接続コード類をすべて外してください

移動する際は必ず接続コードを外して行ってください。接続したままの移動はコードの断線等の原因となります。

■小さいお子様を近づけない

お子様が機器に乗ったりしないよう、ご注意ください。けが等の原因になることがあります。

■静電気にご注意ください

本製品は精密電子機器ですので、静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。

■ もくじ

はじめに	i
安全上のご注意	i
制限事項	1
ご使用の前に	1
製品仕様	2
製品内容	2
各部の名称	2
対応HDD/SSD	З
対応OS	З
対応機種	4
HDD/SSDの取り付け方法	5
専用プロテクションカバーの装着方法	11
PCとの接続方法	12
FireWire機器をディジーチェーンする際のご注意	13
電源の投入方法	15
領域の確保とフォーマット	17
・Windows 8/Windows 7/Windows Vistaの場合 ・Windows XPの場合	17 23
ハードウェアの取り外しについて	29
Macでの使用方法	31
トラブルシューティング	33
FAQ	37
サポートのご案内	39

【制限事項】

- ・本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責 を負いません。
- ・本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を 必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。このような環境下での使用に関しては一切の責任 を負いません。
- ・ラジオやテレビ、オーディオ機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- ・本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任は 負いかねます。
- ・本製品は2.5インチSATA (シリアルATA) HDD/SSD組み込み用です。

【ご使用の前に】

- ・本書の内容等に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- ・本書の内容に関しましては、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いします。
- ・本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責 を負いません。
- ・Windows は Microsoft Corporation の登録商標です。
- ・Mac は Apple Inc. の登録商標です。
- ・記載の各商品、および製品、社名は各社の商標ならびに登録商標です。
- ・イラストと実際の商品とは異なる場合があります。
- ・改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

▲ 注意 静電気や水分は機器を破壊する原因となりますので、SATA機器の取り扱い時には静電気 防止バンド等を用い、水気を避けて故障の防止に努めてください。

【製品仕様】

品 名: イッコイチBOX2 5 SATA USB3 0 & FireWire800 Armored Edition 商 刑 番: CSG25FB2U3 ■インターフェイス ・デバイス側:SATA I/II/3 0/1 5Gbns/3 0Gbns/6Gbns ・ホスト側: USB3.0×1、FireWire800×2 ■USBコネクタ形状: Standard Aタイプ ■EireWireコネクタ形状: EireWire800.9ピン (IEEE1.394h) ■重 量:約150g(ドライブ、専用プロテクションカバー含まず) **1** 法:幅128mm×高さ16mm×奥行77mm(専用プロテクションカバー、突起部含まず) ■温 度
 ・ 温度5~35℃・温度20~80%(結環しないこと、接続するPCの動作範囲内であること)

※本製品にHDD/SSDは含まれておりません。







【対応HDD/SSD】

●本製品はSATA 6GbpsのSATA HDDが接続可能ですが、インターフェイス側がUSB3.0 またはFireWire800のため、転送速度はそれぞれのインターフェイスの上限速度となります。

(HDD)

■9.5mm厚の2.5インチSATA HDD (SATA I / II /3.0/1.5Gbps/3.0Gbps/6Gbps)

※本製品はSATA専用です。PATA (IDE) HDDは接続できません。
※SAS (Serial Atached SCSI) HDDは使用できません。
※3.3V駆動の2.5インチHDDは動作しません。

(SSD)

■MLCタイプの2.5インチSATA SSD (SATA I / II/3.0/1.5Gbps/3.0Gbps/6Gbps)

※本製品はSATA専用です。PATA (IDE) SSDは接続できません。

※1.8インチ、ZIFコネクタ、3.3V駆動および特殊形状(ASUS Eee PCの内蔵SSD等)のSSDは接続できま せん。またSLCタイプのSSDにつきましては、動作保証対象外とさせていただきます。 ※5V駆動のものに限ります。



Windows

 Windows 8 (32bit/64bit)、Windows 7 (32bit/64bit)、 Windows Vista (32bit/64bit)、Windows XP (32bit、SP3)
 ※記載のないOSに関してはサポート対象外となります。
 ※WindowsUpdateでOSを最新の状態(ServicePack含む)にしてご使用ください。 最新ではない環境での動作はサポート対象外となります。
 ※Starter Foltion。Embedded Editionはサポート対象外となります。

Mac

・Mac OS 10.8、10.7.4、10.6.8、10.5.8(2012年12月現在)

【対応機種】

■USB接続

<Windows>

- ・USB3.0インターフェイスポートを搭載したPC/AT互換機(USB3.0モード動作時)
- ・USB2.0インターフェイスポートを搭載したPC/AT互換機(USB2.0モード動作時)
- ・CPUクロック 2GHz / メインメモリ 1GB 以上

※intelチップセット搭載モデル推奨

※sis7000/7001/7002.PCI to USB Host Controller 搭載PCは、USB HostControllerの問題で正常に 動作しない可能性があります。

動作確認済み USB3.0 ホストインターフェイス

・intel Z77 チップセット内蔵 USB3.0 ホストコントローラ ・ETron EJ168 USB3.0 ホストコントローラ ・Frescologic FL1100 USB3.0 ホストコントローラ	 Asmedia Asm1042 USB3.0 ホストコントローラ RENESAS(NEC) µPD720200/202 USB3.0 ホストコントローラ VLI VL800 USB3.0 ホストコントローラ
※各ホストコントローラのドライバは最新の物をご使用くださ	い。
※PCMCIA、ExpressCardのUSBホストインターフェイン	スカードは、電力の供給が不足して動作しない場合があります。

<Mac>

・USB3.0インターフェイスポートを標準搭載したMac

・Intel CPUを搭載したMac

※USB3.0インターフェイスカード経由での動作は保証対象外となります。 ※USB2.0ポートを標準搭載していない機種に関してはサポート対象外となります。

■FireWire(IEEE1394) 接続

<Windows>

FireWire800 (IEEE1394b) インターフェイスを搭載したPC/AT互換機

<Mac>

・FireWire800(IEEE1394b)インターフェイスを標準搭載した Intel Mac

※製品の性質上、すべての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。

本製品からのOS起動に関して

本製品はOS起動には対応していません。

SATA HDD/SSDの取り扱いについて

HDD/SSDの保護のために、未使用時は本製品からHDD/SSDを取り外して保管してください。 SATA HDD/SSDの接続コネクタにはメーカーの推奨するHDD/SSDの着脱保証回数が設定されており ます。

この回数を超えるとHDD/SSDとしての品質を保証できませんので、着脱する回数は必要最小限にてご使用 ください。

【HDD/SSDの取り付け方法】

■HDD/SSD接続の前に

▲ 警告 ハードディスクを接続する際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いておいてください。 本製品の電源が入った状態で作業を行うと、感電などの事故や、故障の原因となります。

・HDD/SSDおよび本製品の基板部は精密機器ですので、衝撃には十分ご注意ください。

・HDD/SSD接続の際には、静電気に十分注意してください。人体に滞留した静電気が 精密機器を故障させる原因になることがあります。作業の前に、金属のフレームなど に触れて放電するか、静電気防止パンドなどをお使いください。

▲ 注意 ・すでにデータの入っているHDD/SSDを接続する場合は、接続時の不測の事態に備えて 必ずデータのバックアップを行ってください。 また、本製品はHDD/SSDのホットスワップには対応しておりませんので、PCに接続 したままHDD/SSDの抜き差しを行わないでください。

・フレームやHDD/SSDコネクタで手を切らないようにご注意ください。

※取り付け・取り外しの際は、フレームやコネクタ、基板等で手を切らないようにご注意ください。 また、本製品の構造上、HDD/SSDにすり傷が付く場合があります。あらかじめご了承ください。

■取り付け方法

┃. 本体を次の図のように分解し、内部の基板を取り出します。



【HDD/SSDの取り付け方法】

2. 次の図のようにHDD/SSDを取り付けます。



3. 組み立てた基板をHDD/SSD固定用ネジでフレームにネジ止めし、固定します。



【HDD/SSDの取り付け方法】

4. カバーを元に戻し、ネジを止めて完成です。



※HDD/SSDを取り出す際は、逆の手順をたどってください。

■ゴム足の使い方

※専用プロテクションカバーを使用しない場合のみ取り付けます。



【専用プロテクションカバーの装着方法】

図のように、専用プロテクションカバーを本体に装着します。

※ご注意:専用ブロテクションカバーを装着すると、パワー/アクセスLEDは見えなくなります。 あらかじめご了承ください。



※専用プロテクションカバーを取り外す際は、逆の手順をたどってください。

専用プロテクションカバーの装着、取り外しの際は、本製品の角やエッジ等で手を切ら ないよう、十分ご注意ください。

【PCとの接続方法】

本製品の電源スイッチが必ず「OFF」の位置になっていることを確認し、下図のようにPC と接続します。



■ACアダプターについて

- ・本製品に取り付けたHDDの消費電力が高く、USBポートのバスパワーにて駆動しない 場合、別売のACアダブターが必要になります。
- ・本製品に対応したACアダプターは、センチュリーオンラインショップ「センチュリーダイ レクト」にてご購入可能です。
 - 「汎用 5V AC」 で検索してください。



【FireWire機器をディジーチェーンする際のご注意】

本製品はリピータハブを内蔵しておりますので、FireWire機器のディジーチェーンが可能 ですが、機器の接続や取り外しを行う場合には注意が必要です。

また、バスパワーの出力はありませんのでバスバワーのみで動作する外付け小型HDD、各種 変換アダプター、リピーターハブ等は動作しません。

■データ転送中にFireWire機器の抜き差しをしない

データの転送中にFireWire機器の抜き差しが発生すると、転送エラー等が発生する可能性が あり、最悪の場合、HDDが破損するおそれがあります。

データの転送中にはFireWire機器の抜き差しを行わないでください。



※図はイメージです。実際の使用の際は本製品にHDDがセットされ、電源 が入っていないとディジーチェーンしたデバイスは認識されません。

■ディジーチェーン時の転送速度について ディジーチェーン時、それぞれの機器の転送速度は下図のようになります。



■ディジーチェーンのし過ぎにご注意!

FireWire機器をディジーチェーンし過ぎると、機器の認識が不安定になったり、転送 速度が極端に遅くなる場合があります。 接続する機器にもよりますが、ディジーチェーンはホストから数えて最大3台程度に とどめるようお願いします。

【電源の投入方法】

本製品をPCと接続後、電源スイッチを「ON」にします。



【領域の確保とフォーマット】

注意:この説明では、HDDにパーティションを分割しない設定で領域を確保する操作を説明 しています。 細かく分割する操作に関しては、Windowsのヘルプや参考書を参考にしてください。

※この手順どおりに処理を行うと、HDDのフォーマットを行ってHDD内に入っているデータを消去します。 消したくないデータが入っている場合は、領域の確保とフォーマット処理は行わないようにしてください。

Windows 8/Windows 7/Windows Vistaの場合



	· #6260010-0/0408 •	• + ===================================
コンピューターの設定を開発します		BRSE 0307/3>+
創 RemoteApp とデスクトップ接続	45 Windows Anytime Upgrade	Windows CardSpace
Windows Defender	图 Windows Update	Windows ファイアウォール
▶ アクション センター	登 インターネット オプション	品 インデックスのオプション
— 4−.ポ−.ド	◎ コンピューターの簡単操作センター	4 9958
厚システム	1 タスクバーと[スタート] メニュー	際ティスプレイ
前 デスクトップ ガジェット	通 ワバイス マネーシャー	磁 アバイスとプリンター
国 トラブルシューティング	壁 ネットワークと共有センター	a acies
論 バックアップと探究	■ パフォーマンスの情報とジール	家 フォルター オプション
風 フォント	「「プログラムと後続	ネホームウループ
@ 797	鶏 ユーザー アカウント	四日 在室センサーとその母のセンサー
8 anca	Ø 104 0	(注意オフール)
● 間定のプログラム	提 但 人说定	■ 資格情報マネージャー
R2 日的再生	10 0.0E2	@ 10461238
日本知道を行うていて	※発展オプション	(語) 希話とモデム
③ 用用センター	(P) 目行上時期	長 保護者による利用

Windows 8

画面左下を**右クリック**し、「ディスク 管理しを開きます。 その後は手順3にお進みください。



w



Windows 7

→【表示方法:小さいアイコン*】→ 【管理ツール】を開きます。

※コントロールパネルを開いても【小さいアイ コン】または、【クラシック表示】にしない と管理ツールが表示されませんのでご注意 ください。

Windows Vista

→【クラシック表示※】→【管理ツール】 を開きます。

※コントロールパネルを開いても【小さいアイ コン】または、【クラシック表示】にしない と管理ツールが表示されませんのでご注意 ください。

				-
()- DIV-DIVA	し、営業ソール	• iy HR		,
ファイル(ド) 編集(0) 表示(V) ジ	-ル(T) へルプ(H)			
🐚 🛛 🕶 🗐 🕉 🛪 🖿 🖬 🖓 <	4 Be20	_	_	- 6
実際に入りいたな	E &#</th><th>更新日時</th><th>8.0</th><th>サイズ</th></tr><tr><td>P</td><td>MAISOSI イニシエータ</td><td>2006/11/02 21:54</td><td>ショートカット</td><td></td></tr><tr><td>I Pelkyr</td><td>個イベントビューア</td><td>2006/11/02 21:54</td><td>ショートカット</td><td></td></tr><tr><td>B 5084</td><td>(7) 第コンピュータの差理</td><td>2006/11/02 21:54</td><td>ショートカット</td><td></td></tr><tr><td>tagi >></td><td>第リービス</td><td>2008/11/02 21:53</td><td>20-1001</td><td>_</td></tr><tr><td></td><td>限システム構成</td><td>2006/11/02 21:53</td><td>ショートカット</td><td></td></tr><tr><td>54.69</td><td>愛セキュリティが優化さ</td><td>2006/11/02 21:53</td><td>ショートカット</td><td></td></tr><tr><td>■ 91/00 €>9-</td><td>Ø 920 2751-5</td><td>2006/11/02 21:54</td><td>ショートカット</td><td></td></tr><tr><td>0 3267-308##9624</td><td>第アータソース (000C)</td><td>2006/11/02 21:53</td><td>ショートカット</td><td></td></tr><tr><td>M SATA</td><td>展メモリ設計ジール</td><td>2006/11/02 21:53</td><td>ショートカット</td><td></td></tr><tr><td>壁 ネットワークと共称センター</td><td>会に取りとパフォーマン</td><td>2006/11/02 21:53</td><td>ショートカット</td><td></td></tr><tr><td>@ パックアップと復用センター</td><td>-</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>■ パフォーマンスの情報とジー)</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>山 フォント</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>しき プリンク</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>前 プログラムと敬範</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>			

【管理ツール】の中の【コンピュータの 管理】を開きます。

※このとき【ユーザーアカウント制御】ウイン ドウが表示されます。 【読行】をクリックしてください。 読行できない場合はユーザーに管理者とし ての権限がありません。システムの管理者に ご相談ください。



【コンピュータの管理】の【ディスクの 管理】を選択すると、接続したディスク が【初期化されていません】と表示され ています。

そこを右クリックして表示されるポップ アップメニューから【ディスクの初期化】 を選択します。



編理ティスクマネージャがアクセスできるようにするに ディスクの選択(S) ■ ディスク 1	1ティスクを初期別とする。必要がありま
ディスクの選択(S) ☑ ディスク 1	
選択したディスクに次のパーティション スタイルを使用	する
OPT (GUD R== C(x), == T=V(0)	
注意: 以前のバージョンの Windows では、GPT パ・ スタイルは、容量が 2 TB を超えるディスク、または B	ティション スタイルが記録されません anium ベースのコンピュータで使用さ
いるディスクで使用することをお勧めします。	

【ディスクの初期化】ウインドウが表示 されます。

先ほど選択したディスクで間違いない かを確認して【OK】をクリックします。

【領域の確保とフォーマット】



【ディスクの初期化】が完了するとディ スクの状態が【オンライン】に変わり ます。

この状態ではまだ使用できませんので、 ボリュームを作成してフォーマット する必要があります。

ディスク名の表示の右側の、容量が表示されているところを【右クリック】 すると、ポップアップメニューが 表示されますので【新しいシンプル ボリューム】を選択します。





【ボリュームサイズの指定】が表示され ます。

MB(メガバイト)単位でボリューム サイズを指定します。

ここで指定したサイズがパーティション サイズとなりますので、任意の数値を 指定してください。

特に指定しなければ最大容量で設定 されます。

設定したら【次へ】をクリックします。

'	ライナ文字またはパスの目的当て アクセスを知味にするために、ドライナ文字またはドライナノスあパーティンシンに目的当てることができま す。
	(Ad191/127418/9/BC04A) (Lin) (Ad20/1073/14/0/0 (Bd00. (91/374450/91/17018/9/BC040)
-	

【ドライブ文字またはパスの割り当て】 ウインドウが表示されます。

ドライブ文字はマイコンピュータや エクスプローラで割り当てられるドラ イブのアルファベットです。

通常、Cが起動ドライブで以降アルファ ベット順に割り当てられます。

特に指定がなければ空いている割り 当て番号のいちばん若いアルファベット が割り当てられます。

【次の空のNTFSフォルダにマウントする】 と【ドライブ文字またはドライブ パス を割り当てない】は通常使いませんの で選択しないでください。

こちらの機能を選択する場合は、
 Windowsの説明書、ヘルプ、参考書籍
 等をご参照ください。



このパーティションにデータを始めするには、最初	にパーティションをフォーマットすると裏があります。
このポリュームをフォーマットするかどうかを選択 (きたい。	してくだだい。フォーマットする場合は、使用する副変も選択して
〇 このボリュームをフォーマットしな(x(D))	
● このポリュームを次の設定でフォーマッド	4.9(0)
ファイル システム(F)	NTES .
アロケーション ユニット サイズ(A)	我定值 •
#9/1-14 5-104(V)	1012-24
○クイックフォーマットする(わ) 図ファイルとフォルズの圧縮を有効	1780

【パーティションのフォーマット】 ウインドウが表示されます。

- ・ファイルシステム NTFSを選択します。他のファイルシステムは使用しないでください。
- アロケーションユニットサイズ
 パーティションのアロケーションユニットサイズを指定します。
 特に使用するアプリケーション等の指定がない限り、規定値を選択します。
- ・ボリュームラベル
 マイコンピュータ等から表示されるボリュームラベルを設定します。
- ・クイックフォーマットする
 このチェックボックスを有効にすると、フォーマットする際にクイックフォーマット
 でフォーマットを行います。
 通常のフォーマットと違い、ディスクの全領域をベリファイしませんので、時間が
 かからない替わりに、不良セクタ等の代替も行われません。
 お使いのディスクの状態に合わせて選択してください。
- ファイルとフォルダの圧縮を有効にする
 このチェックボックスを有効にすると、ファイルとフォルダの圧縮が有効になります。
 通常よりも大きな容量を使用できるようになりますが、パフォーマンスの面では圧縮
 されていない状態よりも劣ります。
 アのマゴレト・シェンズはこの記念が状態されていないたときまです。

ー部のアブリケーションではこの設定が推奨されていないこともありますのでご注意 ください。

設定が終わりましたら、【次へ】をクリックします。



【新しいシンプルボリュームウィザード の完了】ウインドウが表示されます。

テキストボックスの設定を確認して 【完了】をクリックするとフォーマット が開始されます。



【領域の確保とフォーマット】

■Windows XPの場合

注意:フォーマットにはアドミニストレータ権限を持っているユーザーでログインして行ってください。



スタートメニューのマイ コンピュータ を「右クリック」で開き「管理」を 選択します。

「コンピュータの管理」ウインドウが 開きます。





「コンピュータの管理」ウインドウの 「ツリー」の中から「ディスクの管理」 を選択すると、「ディスクのアップ グレードと署名ウィザードの開始」 ウィンドウが表示されます。 「次へ」をクリックします。

「署名するディスクの選択」ウインドウ が表示されます。 署名するディスクにチェックを入れて

「次へ」をクリックします。

ndowsでの使用方法

W



4.	ディスクの初期化と変換ウィザー	r X
		ディスクの特別化と実験ウィザードの定了
		ディスカロ初期税と変換ウィザードは正常に売了しました。
		次の後定が確認されました 2018年 ディスク 2 実施 なし
		ウィザードを開かるには、「使了)をジックして(だない。

「ディスクのアップグレードと署名 ウィザードの完了」ウインドウが表示 されます。

「完了」をクリックしてウインドウを 閉じます。



次にパーティションの作成を行い ます。

「未割り当て」と表示され、斜線になって いるディスクがフォーマットされて いないディスクですので、「未割り当て」 と表示されている部分を「左クリック」 で選択し、「右クリック」でメニュー を開き、「パーティションの作成(P)..」 を選択します。



「パーティション作成ウィザード」が 表示されます。 「次へ」をクリックします。



「パーティションの種類を選択」ウイン ドウが表示されます。

「プライマリパーティション」を選択 して「次へ」をクリックします。

※ひとつのディスク上に5つ以上のパーティションに分割する場合は、拡張パーティションを選択します。



「パーティションサイズの指定」ウイン ドウが表示されます。

「次へ」をクリックします。

※既定値は最大容量(1パーティション) ですが、複数のパーティションを作成 するには、容量を減らし、「パーティションを作成 するには、容量を減らし、「パーティション 作成ウィザード」をくり返して行うことで、 複数のパーティションを作成することが できます。

【ドライブ文字またはパスの割り当て】 ウインドウが表示されます。

ドライブ文字は、マイコンピュータや エクスプローラで割り当てられるドラ イブのアルファベットです。

通常、Cが起動ドライブで以降アルファ ベット順に割り当てられます。

特に指定がなければ空いている割り 当て番号のいちばん若いアルファベット が割り当てられます。

【次の空のNTFSフォルダにマウントする】 と【ドライブ文字またはドライブ パス を割り当てない】は通常使いませんの で選択しないでください。

こちらの機能を選択する場合は、
 Windowsの説明書、ヘルプ、参考書籍
 等をご参照ください。



Windows XPの場合

パーティションのフォーマット このパーティションにデータを格納するには、最初	82パーティションをフォーマ	ットする心臓があります。
このパーティションをフォーマットするかどうがをき 新してください。	8Rしてくだたし、フォーマッ	トする場合には、伊用するの
○このパーティションをフォーマットしないほ	Ø	
○このパーティンルンを以下の設定でフォー	マットする(①)	
ファイル システムモン	NTFS	~
アロケーション ユニット サイズ(点)	既定値	~
1912-14 5-5400	ポリューム	
□ りイック フォーマットする(2)		
	constant dark	

「パーティションのフォーマット」ウイン ドウが表示されます。

このウインドウでフォーマット設定を することができます。

※Windows XPでは32GBを越えるFAT32ボリュームをフォーマットすることが できません。

- ・使用するファイルシステム NTFSとFAT32が選択可能です。
- ・アロケーションユニットサイズ アロケーションユニットの大きさを設定します。通常は既定値のまま変更する必要は ありません。
- ・ボリュームラベル
 「マイコンピュータ」で表示されるボリューム名です。
 指定しなければ既定の「ボリューム」というボリュームラベルが設定されます。

・クイックフォーマットする
 このチェックボックスを有効にすると、フォーマットする際にクイックフォーマット
 でフォーマットを行います。
 通常のフォーマットと違い、ディスクの全領域をベリファイしませんので、時間がかからない代わりに、不良セクタ等の代替も行われません。お使いのディスクの状態に合わせて選択してください。

・ファイルとフォルダの圧縮を有効にする Windowsのファイル圧縮機能を使用します。 ファイルを圧縮して格納することにより、実際の容量よりも大きく使用することが 可能ですが、仕様的にファイルの読み書き速度の低下をまねくようです。 詳しくはお使いのWindowsの説明書、ヘルブ、参考書籍等をご参照ください。

すべて設定して「次へ」をクリックします。

【領域の確保とフォーマット】



「パーティション作成ウィザードの 完了」 ウインドウが表示されます。 「完了」 をクリックして閉じます。



フォーマットが開始されます。 「ディスクの管理」で表示されるステー タスが「フォーマット中」になります。 進行状況が100%になり、ステータス が「正常」になればフォーマット完了 です。

使用可能になっていますので、マイコン ピュータからディスクアイコンを開いて コピーなどを行ってみてください。



- フォーマット中にディスクにアクセスしようとすると警告 が表示されますが故障ではありません。
- フォーマット中は、PC、本製品の電源を切ったり、ケーブル を取り外したり、Windowsを終了しないでください。故障の 原因となります。

【ハードウェアの取り外しについて】

本製品はPC起動中にハードウェアの取り外しが可能です。

1:本製品を接続すると、タスクトレイに「ハードウェアの取り外し」アイコンが表示され ます。

取り外す際は「ハードウェアの取り外し」アイコンをクリックします。 デバイス名は以下のように表示されます。

■USB接続の場合

- ・Windows XP : USB大容量記憶装置デバイス
- ・Windows Vista : USB大容量記憶装置
- Windows 8/7 : USB to ATA / ATAPI Bridge

■FireWire接続の場合

.S1 または .S1 IEEE1394 SBP2 Device (OSやインターフェイスによって表示が異なる場合がございます。)

2:取り外し完了のメッセージが表示されれば完了です。 電源を切ってケーブルを取り外してください。

※取り外しの詳しい手順はOSにより異なりますので、お使いのWindowsの説明書、 ヘルブ、参考書籍等をご参照の上、作業を行ってください。

「ハードウェアの取り外し」の手順を踏まずに本製品を取り外すと、HDD/SSDの データが破損したり、消失するおそれがありますので、必ず「ハードウェアの取り 外し」の処理を行ってください。

【Macでの使用方法】

Mac OS XでのフォーマットはOS標準の「Disk Utility」を使用します。 ※あらかじめMacフォーマットを行ったHDDはそのまま使用可能です。



「Disk Utility」を起動します。

※「Disk Utility」は、アブリケーション> Utilityの中にあります。 左側に接続されているフォーマット可能ディ スクの一覧が表示されます。 本製品は、 「xx GB (HDD/SSDの容量) Media」 と表示されます。 これをクリックして選択します。

接続されているディスクの情報が表示され ます。



З

Μ

a cでの使用方法



上の「パーティション」タブをクリックします。 パーティション設定を変更できます。

・ボリュームの方式
 作成するボリューム数を選択します。8つまで分割して作成することが可能です。

・ボリューム
 メディアの分割状況が表示されます。

・ボリューム情報

ボリューム情報は「ボリュームの方式」で選択されたボリューム情報を変更します。 「ボリュームの方式」で別のバーティションを選択するとバーティション毎に設定を変更することが 可能です。

・名前

作成するボリューム名を変更できます。変更しないと「名称未設定」という名前が付けられます。

・フォーマット

作成するボリュームのフォーマットを選択します。「Mac OS標準」、「Mac OS拡張」、「UNIX ファイルシステム」、「空き領域」が選択できます。通常は「Mac OS拡張」を選択してください。

・サイズ

作成するボリュームのサイズを変更できます。

・オプション

「Mac OS 9ディスクドライバをインストール」のチェックをするとMac OS 9で動作するドライバを インストールします。

・分割

選択されているボリュームを同じ容量で分割します。

・削除

選択されているボリュームを削除します。

・元に戻す

直前の変更を元に戻します。



すべて決定したら右下の「OK」をクリック します。 警告が表示されます。

作成する場合は「パーティション」を、キャン セルする場合は「キャンセル」をクリック します。

5.



パーティションが作成され、デスクトップに マウントされます。

取り外しをする場合はこのアイコンをDockの 中のごみ箱にドロップします。

【トラブルシューティング】

主なトラブルの対処方法を説明いたします。 「故障かな?」と思われましたら、以下をお読みのうえ、記載されている対処方法をお試しください。

■認識されない

- →以下をお試しください。
 - ・HDDが正常に差し込まれているか確認する。
 - ・接続ケーブルを確認する。
 - ・パワー/アクセスLEDが点灯しているかを確認する。

■電源ランプが点灯してもHDDが回転している音がしない

→配線が正しく接続されているかをご確認ください。 また、添付のケーブル以外を接続されると故障や事故の原因となりますので、必ず添付の ケーブルをご使用ください。

■USB接続で起動ができない

→残念ながらUSB接続の場合、OS起動にはご利用いただけません。PCがUSB接続HDD からの起動に対応していても、弊社ではサポート対象外とさせていただいております。 また、FireWire接続でのOS起動についてもサポート対象外となっておりますので、あら かじめご了承ください。

■スリープ、スタンバイから復帰するとフリーズする、アクセスできない

→本製品はWindows、Macともに、スリーブ、スタンバイに対応しておりません。 スリーブ、スタンバイする前に取り外しを行ってください。

■USB3.0接続時にUSB2.0として認識してしまう

→本製品の電源をONにしたままUSBケーブルを接続すると、接続するタイミングによって USB2.0機器として認識してしまう場合があります。 本製品の電源はOFFの状態で各ケーブルを接続し、電源スイッチをONにしてください。

■USB3.0接続時、接続してしばらく経つと認識されなくなってしまう

→USB3.0インターフェイス側のドライババージョンが古いと発生する場合があります。 ご使用のUSB3.0インターフェイスのドライバで、新しいドライバがリリースされていな いかご確認ください。 ■新しいHDDをセットしたが、マイコンピュータ内(Windows)、デスク トップ(Mac)にHDDのアイコンが表示されない

→新しいHDDは接続後、領域の確保とフォーマットの作業が必要となります。

【領域の確保とフォーマット】または【Macでの使用方法】を参照して初期化の作業を 行ってください。

・Windowsでお使いの場合→P.17【領域の確保とフォーマット】をご確認ください。

・Macでお使いの場合→P.31【Macでの使用方法】をご確認ください。

■500GBのHDDを接続したのに、認識される容量が465GB程度になってしまう 計算方法の違いはないか、ご確認ください。

ほとんどすべてのハードディスクドライブメーカーは、公称容量を

・1MB = 1,000,000バイト

で計算した値で示しています。

それに対し、パソコン上では、

- ・1KB = 1024 バイト
- ・1MB = 1024 × 1024 = 1,048,576 バイト
- 1GB = 1024 × 1024 × 1024 = 1,073,741,824 バイト

と計算します。

たとえば500GBと表示されているドライブの場合、これを換算してみますと、

・500,000,000,000 ÷ 1,073,741,824 = 約 465.66GB

となり、35GB程度少なくなることがお分かりいただけると思います。

このような計算方法が(ハードディスクドライブメーカーでは)一般的となっております ので、ご理解をお願いいたします。

■転送速度が遅い

→USB2.0ホストに接続した場合は480Mbps(理論値)となるため、高速な転送は行えま せん。あらかじめご了承ください。

【トラブルシューティング】

■HDDの回転が不安定、または回転しません

→パソコンと、CSG25FB2U3に内蔵したHDDによっては、電力不足で動作しない場合が あります。別売のACアダプター(P.12)を接続してご使用ください。

■HDDをセットすると上面カバーが閉められない

→本製品は9.5mm厚までのHDDが取り付け可能となります。 ご使用のHDDの厚みをご確認ください。

■PCMCIA、ExpressCardのUSBカード経由で動作しない

→PCMCIA、ExpressCardのUSBカードでは電力が不足してしまいます。 PCMCIAのUSBカードに電力を補強するACアダプター等がある場合、ACアダプターを 接続してご使用ください。 または、別売のACアダプター(P.12)を接続してご使用ください。

■HDDの回転が不安定、または回転しません(USB2.0、HDD使用時)

→USBハブなどを経由して接続を行っていませんか?

バスパワータイプのUSBハブを経由すると電力不足になり、動作しない場合があります。 直接USBポートに接続して動作をご確認ください。

[FAQ]

- Q:他の機器で使用していたデータの入ったHDDを入れて、そのままデータにアクセスできますか?
- A:基本的には使用可能ですが、以前ご使用いただいていた環境によってはご使用になれない 場合があります。ご使用になれない場合は、フォーマットを行う必要があります。 不慮の事故によるデータの消失を避けるためにも、データが入ったHDDを接続する場合は 必ずバックアップをとってからの作業をお願いいたします。

Q:着脱可能回数は何回ですか?

A:本製品に装備されているコネクタの耐久性は10,000回となっております。 HDD側の方にも同様の耐久性が設定されておりますので、そちらはHDDの製造メー カーにお問い合わせください。

Q:OS起動に使用可能ですか?

A:OS起動はサポート対象外となります。

Q:HDDにアクセスしていないのに、パワー/アクセスLEDが点滅します。故障ですか?

A:ウイルススキャンや各ソフトのアップデートチェック、インデックス作成等、OSのバック グラウンド処理で本製品のHDDにアクセスする場合があります。

Q:30分以上経ってもHDDのフォーマットが完了しません (Windows)。故障ですか?

A:HDDのフォーマット時、「クイックフォーマット」を選択せず通常のフォーマットを 選択すると、フォーマットに時間がかかります。フォーマットを短時間で完了させたい 場合は「クイックフォーマット」を選択してください。 詳しくは、P.17【領域の確保とフォーマット】をご参照ください。

Q:FireWire接続時、FireWireデバイスのディジーチェーンは可能ですか?

A:可能です。

P.13【FireWire機器をディジーチェーンする際のご注意】をご参照の上、ディジー チェーンを行ってください。

※バスパワーの出力はありませんのでバスパワーのみで動作する外付け小型HDD、各種変換アダプター、 リビーターハブ等は動作しません。あらかじめで注意ください。

また、本製品にHDD/SSDがセットされ、電源が入っていないとディジーチェーンしたデバイスは認識 されません。

Q:ディジーチェーン接続時に速度が遅くなったり動作が不安定になるのですが…

A:ディジーチェーンの接続台数を減らす、またはディジーチェーンを止めて単独でのご使用を お試しください。

Q:S.M.A.R.T情報が表示されないのですが…

A:S.M.A.R.Tを参照するソフトによって対応が大きく異なり、表示できるものとできない ものがあるようです。

弊社では表示に対応しているツールの提供はございません。

【サポートのご案内】

【 販売・サポート】 株式会社 センチュリー	■サポートセンター 〒277-0872 千葉県柏市十余二翁原240-9
	【TEL】04-7142-7533 (平日午前10時~午後5時まで) [FAX] 04-7142-7285 [Web] http://www.century.co.jp [Mail] support@century.co.jp
CENTURY	~お願い~ 修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから 発送をお願いいたします。

アンケートにご協力をお願いします

センチュリー商品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。 今後の商品開発などの参考にさせていただきますので、下記URLにてアンケートの入力を お願いいたします。

どうぞよろしくお願いいたします。

~弊社商品につきましてのアンケート~

[URL]http://www.century.co.jp/que.html



一本書に関するご注意 一

- 1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- 2. 本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、 お気づきの点がございましたらご連絡ください。
- 4. 運用した結果の影響については、【3.】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 5. 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセン チュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた 損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

*This product version is for internal Japanese distribution only.

It comes with drivers and manuals in Japanese.

This version of our product will not work with other languages operating system and we provide help support desk in Japanese only.